

幌延フォーラム2016 挨拶

平成28年11月9日
幌延深地層研究センター所長 山口義文

本日はお忙しい中、幌延フォーラム2016に足をお運びいただき、ありがとうございます。

当センターの業務について地域の皆さまにご紹介をする機会を、年に3回設けています。今年も5月に本年度の研究計画についての説明会、8月には昨年度の研究成果についての報告会を開催しました。本日の幌延フォーラムは、より一層広く地域の皆さまに親しんでいただきたいという思いで、プログラムを構成し毎年この時期に開催しているものです。

本日は、まず特別講演として、介護サービス分野でご活躍されている稚内市の有限会社そうせい舎の玉置 龍馬(たまき りょうま)氏をお招きして、認知症の方の介護についてご講演をお願いしています。その後、休憩をはさんで、当センターの方から、幌延深地層研究センターで実施している研究開発について、分かり易い説明を心掛け、ご紹介させていただきます。

我々、幌延深地層研究センターを身近なものとして感じていただくためには、その業務内容についてもご理解いただくことが一助になると思います。そのため本日はセンターで実施している研究内容等を事務系の職員が一旦理解した上でなるべく分かり易い紹介資料を自ら作成し報告させていただく企画としました。ただ、まだまだ難しいと感じられる部分等もあるかと思えます。今後のセンターからの成果発信等に活かせると思いますので、会の終了後にでもご遠慮なくご指摘いただけますようお願い申し上げます。

今後とも、三者協定の順守を大前提として、安全対策に万全を期し、情報公開の徹底を図りながら、研究開発に邁進して参りますので、幌延深地層研究センターに対して、ご支援、ご協力を賜りますよう、お願いし開会の挨拶とさせていただきます。

以上